

(8) 平均初婚年齢と出産年齢の推移

● 平均初婚年齢は男女とも、女性の出産年齢もほぼ一貫して上昇している

男女の平均初婚年齢は、全国的にも鳥取県においても一貫して上昇傾向が続いています。

鳥取県では、女性が平成7年に平均26.0歳だったものが、平成24年には平均28.7歳と17年間で2.7歳上昇し、男性も同期間に2.4歳上昇しており、男女とも晩婚化が進み、20歳代の出生率は低下しているものと考えられます。【表-4】【図-10】

倉吉市においても同様の傾向にあり、平成14年から平成24年までの11年間で20歳代以下の出生割合は約50%から約40%と10%程度低下しており、30～34歳までの出生割合が上昇しています。【図-11】

表-4 夫・妻の平均初婚年齢の推移(厚生労働省人口動態統計)

	平成7年	12年	16年	17年	18年	19年	20年	21年	22年	23年	24年
全国(夫)	28.5歳	28.8歳	29.6歳	29.8歳	30歳	30.1歳	30.2歳	30.4歳	30.5歳	30.7歳	30.8歳
鳥取(夫)	28.1歳	28歳	29歳	29.1歳	29.3歳	29.2歳	29.5歳	29.7歳	30歳	30.1歳	30.5歳
全国(妻)	26.3歳	27歳	27.8歳	28歳	28.2歳	28.3歳	28.5歳	28.6歳	28.8歳	29歳	29.2歳
鳥取(妻)	26歳	26.4歳	27.3歳	27.3歳	27.4歳	27.7歳	28歳	28歳	28.4歳	28.5歳	28.7歳

図-10 夫・妻の平均初婚年齢の推移(厚生労働省人口動態統計)

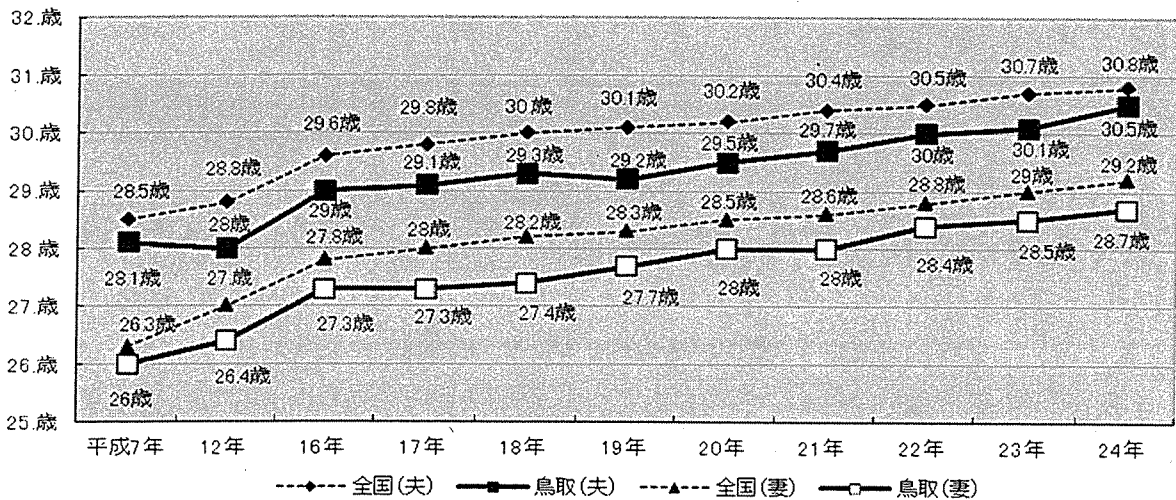
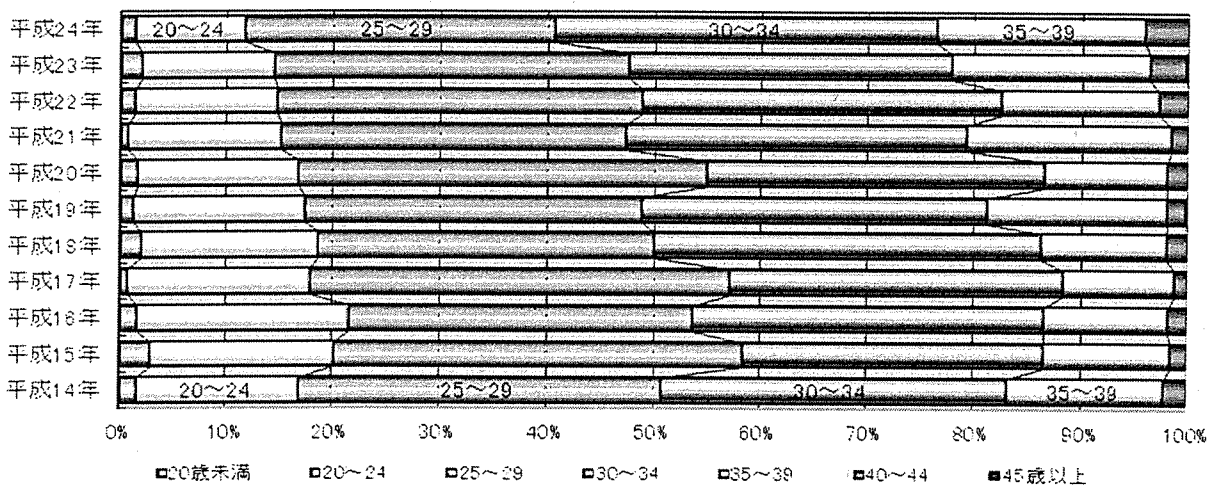


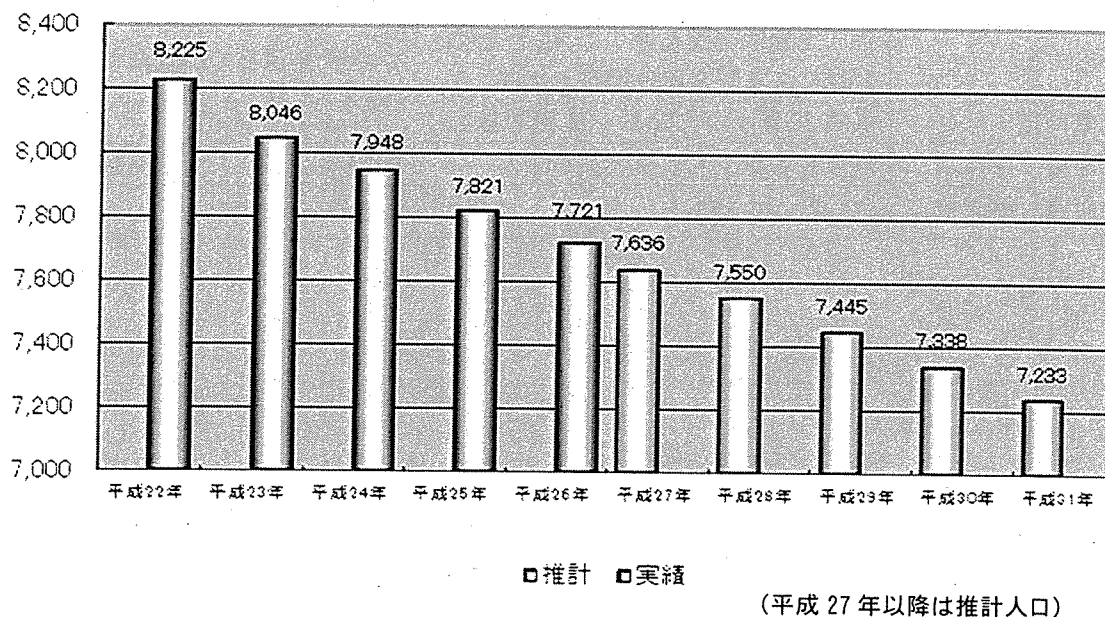
図-11 年齢区分別出生割合(鳥取県人口動態統計調査)



2 子どもの推計人口

倉吉市の18歳未満の人口は、子ども・子育て支援事業計画期間中である平成27年度から平成31年度の5年間で、平成27年度の7,636人から7,233人と約400人減少することが予想されます。(各年4月1日現在実績、推計人口)

0歳～18歳未満の推計人口 (住民基本台帳を基にした実績・推計)



3 子育て家庭の実態（ニーズ調査結果より抜粋）

子ども・子育て支援事業計画を策定するための基礎資料とすることを目的に、次の調査を行いました。調査結果グラフ中に示すNの値は比率算出上の基数（標本数）です。

倉吉市子ども・子育て支援に関するニーズ調査		
調査対象者	①就学前児童 市内に住む就学前児童を持つ保護者	②小学校児童 市内に住む小学校児童を持つ保護者
抽出方法	平成 25 年 4 月 1 日を年齢の基準日とし、10 月 9 日時点で本市の住民基本台帳に登録されている児童の中から無作為に抽出	
調査方法	在園児童は施設を通じて、在宅児童は郵送により調査票を配布・回収	小学校を通じて調査票を配布・回収
調査時期	平成 25 年 10 月 25 日～11 月 8 日	
対象者・抽出数	対象者 2,689 人 抽出数 543 人	対象者 2,545 人 抽出数 500 人
回収数（回収率）	439 件（80.85%）	409 件（81.80%）

（1）就労形態

父親・母親の就労状況をみると、就学前児童、小学校児童の父親では、フルタイムによる就労が圧倒的に多くなっています。一方、母親では、就学前児童の場合、休業中を含むフルタイムが約 45%、パートタイム・アルバイトが約 35%、小学校児童の場合、フルタイムが約 53%、パートタイム・アルバイトが約 27%となっています。また、就労していない母親の割合は、就学前児童、小学校児童とも約 17%となっています。

